

冬季におけるコロナウィルス感染症対策

教室の換気について

これから本格的な冬を迎えるにあたり、予想される感染症流行に備えて、下記の要領で教室換気の徹底を図る。

1. 授業開始時、全ての窓の開放（3分間以上）を行う。
2. 教室前後入口のランマ窓の常時開放（10cm以上）を行う。
3. 廊下の外側窓も必ず一つ以上を空け、外気との循環を図る。

尚、これまで実施してきた下記6つの対策についても、より一層の徹底を図る。

1. 登校時の検温、SHRでの体調チェック
2. マスクの着用
3. うがい・手洗いの励行
4. アルコールによる手指消毒
5. 清掃時のアルコールによる消毒作業
6. さまざまな場面における密状態の回避

今後、各教室に「空気清浄機」と「加湿器」を設置する。